

がん検診を受診する方は必ずご確認ください!

がん検診を受ける前に

がんは死亡原因の第1位

日本では生涯のうちに2人に1人ががんにかかると推計されています。がん検診で早期発見・早期治療!!

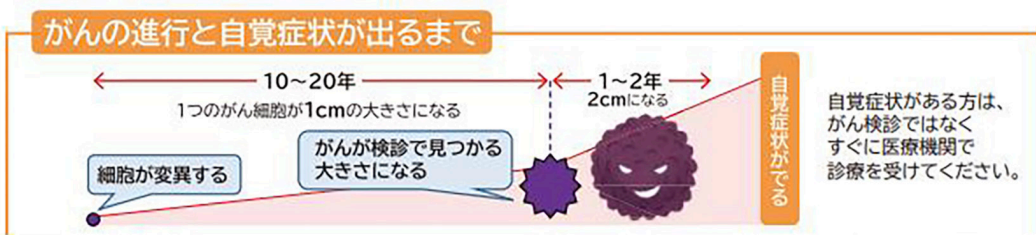
がん検診の目的

がんを無症状のうちに早期発見・早期治療し、がんで亡くなることを防ぎます。早期発見ができれば治せる可能性が高く、治療も軽く済むことが多いです。

検診は症状のない人が対象

自覚症状がある場合は、すぐに医療機関で診療を受けましょう。すでに症状がある人は保険診療となり、がん検診は対象外になります。

定期的な検診が、がんの早期発見につながります。



検診のメリット・デメリット

がん検診の最大の利益(メリット)は、**早期発見・早期治療により命を守ることができる**ことです。一方で下記のような不利益(デメリット)もあります。

- 1 がんの大きさや種類によっては見つけづらいことがあり、100%がんが見つかるわけではありません。(偽陰性)
- 2 がんがないにも関わらず、がんがあるかもしれないと診断されることがあります。(偽陽性)
- 3 生命に影響しないがんが発見され、治療される場合があります。(過剰診断)
- 4 検診や精密検査での医療行為による合併症が起こる場合があります。(偶発性)

がん検診の5つの注意事項

1 すでに症状のある人は、 すぐに医療機関を受診

すでに気になる自覚症状がある人は、がん検診を受けるのではなく、すぐに医療機関で診療を受けてください。

2 すぐに医療機関で 精密検査を受けること

がん検診の結果、「要精密検査」となった場合は、必ず医療機関で精密検査を受けてください。その際は検査結果をお持ちください。

3 定期的ながん検診を 受けること

がんは1回の検診で見つからないこともありますので、適切な間隔で検診を繰り返し受けることが大切です。

※受診間隔については検診医にご相談ください。
※P4.5国の推奨する受診間隔をご参照ください。

4 症状が現れたら すぐに医療機関へ

検診結果に異常がなくても、検診の後に何らかの症状が現れたら、次の検診まで待たずにすぐに医療機関で診療を受けてください。

5 同年度内に2回以上同じ検診を 受診される場合は、費用は自己負担

同年度内に市の集団検診・集団的個別検診・個別検診・一日人間ドックで同じ種類の検診を2回以上受診された場合、検診にかかる全ての費用は自己負担となります。



結核レントゲン検診(感染症法に基づく法定検診)について

対象	亀山市に住民登録のある65歳以上(昭和37年4月1日以前に生まれた方)の中で、今年度亀山市が実施する肺がん検診、または職場などで胸部X線検査を受ける機会のない方
費用	無料 ※たばこを吸っている方などは、喀痰検査が必要な場合もありますので、肺がん検診をお勧めします。
受診方法	集団検診で行います。(個別検診では実施しません) 肺がん検診と結核レントゲン検診は、どちらか一方しか受診できません。
申込方法	健康推進課 健康増進グループ ☎ 0595-84-3316 へお電話ください。